

第26回佐賀市歴史まちづくり協議会 議事要旨

開催日	令和7年5月14日（水）	
開催時間	9時30分～11時45分	
開催場所	佐賀市青少年センター 大会議室	
出席者	委員	荒牧委員、藤口委員、包清委員、金子委員、北原委員、 江島委員、高橋委員、古賀委員、稲村委員、加藤委員
	事務局	大坪地域振興部長、小林地域振興部副部長、池田歴史・文化課長、 武藤歴史・文化課副課長、道田歴史・文化課副課長、江藤主査 その他関係課（文化財課）
議事	1 令和6年度事業進捗について 2 令和7年度事業スケジュールについて	
公開/非公開	公開	
欠席委員	なし	
傍聴者	1人	

【次第】

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 議事

(1) 令和6年度事業進捗について [資料1-1](#) [資料1-2](#) [補足資料](#)

事務局より各事業の説明を行い、質疑応答及び委員コメント集約を行った。

【質疑】

委員	[P11 の歴史的風致形成建造物保存修理事業] 現在指定している建造物は、市所有の建物だけで、計画書に記載している寺社建築等が候補に入っていない。
事務局	指定基準に基づいて、指定を行っている。歴史的建造物等に対する助成は、他の制度もあり、新たに指定候補を決めるにあたっては、整理する必要がある。
委員	[P13 案内・説明看板及び誘導看板整備事業] ・退色が著しい看板が修理されず放置されている。設置した看板の維持管理を含めての整備事業だと思う。 ・最初に看板を設置して10年近く経っているが、今後、これらを修理する時には、設置時と同じ素材や工法で実施するのか。
事務局	御指摘の看板については、修理を行う予定としている。

	修理を行う際は、その都度、より修理に適した材料がないかの確認を行っている。
委員	〔P19 幕末佐賀藩近代化産業遺産の保全及び活用事業〕 多布施反射炉を復元することは考えているのか。 多布施反射炉のモニュメントが駅前から公民館に移されたが、現地に移設してほしい。
事務局	多布施反射炉跡は、民有地にあるため、復元は現実的に難しいが、遺跡の保全はお願いしている。
委員	現況写真には、必要に応じて撮影日を記載した方が良い。
事務局	記載が必要な写真については、可能な範囲で撮影日を記載する。

【その他の意見】

- ・ P14 の三重津海軍所跡周遊ルート環境整備事業での、誘導カラー舗装の色は、しっかり検討してもらいたい。
- ・ 予算が足りないということはあることなので、修理の内容によっては、ふるさと納税や民間ファンドを活用するなど、修理費用の捻出の仕方はたくさんあると思う。
- ・ 武家屋敷の門（中の小路）は、早く修理を行ってほしい。
- ・ 市内の歴史的な建造物の悉皆調査を実施しているが、とても早いペースで無くなっていくことが予想される。建物への助成は少額でもあった方が良いが、以前あった佐賀市の景観賞なども、建物の保存に一定の効果があったと感じる。

(2) 令和7年度事業スケジュールについて **資料2**

今年度の事業スケジュールについて、事務局から説明を行った。

※委員からの質疑なし